
■質問

杭計算結果の杭頭モーメント値を、ASCAL上部計算に戻す場合、どのような設定になりますか。

■回答

杭計算結果の杭頭モーメント値を、ASCAL上部計算に戻す場合の設定は、下記によります。
なお、関連項目の [No.7103] [No.7213] を参照して下さい。

- ① 共通計算条件・「杭基礎計算方法」ダイアログにおいて、一般的な「杭頭位置と基礎梁芯とのレベル差」を入力します。（次頁図参照）
- ② ①の設定とレベル差が異なる軸位置においては、「基礎梁設計用曲げモーメント」ダイアログのレベル差H(mm)を修正入力します。（※1 下記参照）
- ③ 杭頭曲げモーメント値の直接入力も可能です。（次頁図参照）
- ④ 上部計算において、“杭頭曲げモーメントを考慮して計算する”を設定します。
(※2 下記参照)

※1 「基礎梁設計用曲げモーメント」ダイアログ表示方法

メインメニュー・計算条件 → ツリーメニュー・杭計算条件 → 基礎梁設計用曲げモーメント → 「基礎梁設計用曲げモーメント」ダイアログ表示

※2 「上部計算の設定方法」

メインメニュー・計算条件 → ツリーメニュー・共通計算条件 → 荷重条件(2) → 右最下部の“杭曲げ戻しモーメント”において「基礎梁のみに負担させる」を選択 → OKボタン

* 応力計算を実行すると「杭曲げ戻し時」の荷重ケースが追加されます。

曲げ戻しモーメント値は、計算書 § 4「その他の荷重」・「杭曲げ戻しモーメント」に表示されます。

(参考図)

〔「杭共通計算条件」ダイアログ〕

共通計算条件 - 杭基礎全般

杭基礎 計算方法 | 荷重等計算条件

基礎形式等

基礎形式 ▼

杭種 ▼

設計指針 ▼

工法 ▼

コンクリートの打設状態 無水 水中

杭頭位置と基礎梁芯とのレベル差 (mm)

(レベル差設定)

〔「基礎梁設計用曲げモーメント」ダイアログ〕

杭計算条件

場所打ち(告示) | 基礎梁設計用曲げモーメント

杭符号	軸-軸	本数	杭頭曲げモーメント MP (kN・m/本)	杭頭せん断力 QP (kN/本)	杭頭位置と基礎梁芯とのレベル差 H (m)	基礎梁設計用曲げモーメント DMP (kN・m)	基礎梁設計用杭頭モーメント直接入力 TMP (kN・m)

設計用曲げモーメント

